

平成 27 年度事業計画

方針

一般社団法人に移行後最初の年度となった昨年は、一般法人法及び定款に遵守した会の運営に務めるとともに、定款に定める目的を達成するため、研修勉強会や理事会などでの議論を通じて、一般社団法人としての歩みを更に着実に進めてきました。

今年度は、本会の目的を達成するために、省庁並びに関係団体と連携をとりつつ、これまで推進してきた研修勉強会の開催、表彰制度、カーボンオフセットおよび環境保護活動等の各種事業を継続し、機密文書裁断に関する事業の振興と社会への貢献を一層推進する。

ただし、本会の財政事情が昨年と同様に大変厳しい状況となることから、事業内容を精査し、経費節減を図るものとする。

1. 裁断業務の品質対策

(1) 研修会、講習会等の実施

情報漏洩の防止と循環型社会の実現への寄与を目的として行う裁断業務の品質向上と、会員相互の融和を図ることを目的とし開催する。

(2) 機密文書裁断リサイクルマニュアルの普及

セキュリティ対策を講じた機密処理と、機密文書を製紙原料としてリサイクルする目的を達成すべく機密文書の裁断業務の適正なマニュアルを完成させ普及活動を行う。

i. ホームページへの掲載

機密文書裁断業を行う事業者の文書裁断サービスの品質向上および、排出事業者に機密文書の処理方法の判断基準として標記のマニュアルを利用いただくため、ホームページで広く公開する。

ii. 勉強会、講習会等での配布

機密情報保護や紙のリサイクル等をテーマとした勉強会や講習会などで、機密文書裁断業の知識を深める資料としてマニュアルを配布する。

(3) 表彰制度

情報漏洩防止と環境に対する意識向上と取り組みの推進を図る目的で、会の発展に寄与したと思われる会員企業および社会貢献活動に取り組んでいる会員企業の表彰を行う。

(4) 機密文書裁断抹消処理士認証制度の準備・構築

認証制度の委員会を立ち上げ、機密文書裁断抹消処理士認証制度を構築し、機密文書の取り扱い手順や裁断に関わる法規制等の知識を正しく身につけることで、現状の業務・作業・サービスの質を向上させ、顧客満足度を向上させる。

2. 広報宣伝活動

広報委員会を立ち上げ、広報規程を制定する。社内外への広報活動やCSR活動等を通して、会員への情報提供、裁断サービスの普及活動および、会の知名度アップに取り組む。

3. 環境保護活動の推進・貢献活動の実施

(1) カーボンオフセットの継続実施

「カーボンオフセット」に取り組み、裁断サービスご利用の際のエネルギー消費によってやむなく排出されてしまう二酸化炭素をオフセットし、セキュリティはもちろんのこと、より環境に配慮した安心・確実なサービスを提供する。

(2) 環境ボランティア等への参加

サービス以外にも可能な限り環境に配慮した取組みを持続していくため、環境ボランティア等に参加する。社会貢献・CSRを意識した広報活動を積極的に取り入れ、お客さまをはじめとするさまざまなステークホルダーの皆様に情報提供するとともに、CSRに対する社員の意識向上を図る。